

令和6年度 実務経験のある教員による授業科目一覧

	教育内容	授業科目	単位数	(時間数)	実務経験がある教員が担当している科目
基礎分野	科学的思考の基盤	国語表現論	1	30	
		生物学	1	30	
		情報科学	2	30	
		看護基礎セミナー	1	30	○
	人間と生活・社会の理解	心理学	1	30	
		人間関係論	1	30	○
		社会学	1	15	
		地域文化学	1	15	
		教育学	1	30	○
		芸術	1	15	○
		英会話	1	30	
		医療英語	1	15	
		体育	1	30	
		小 計			14
専門基礎分野	人体の構造と機能	人体構造機能学1	1	30	○
		人体構造機能学2	1	30	○
		人体構造機能学3	1	30	○
		人体構造機能学4	1	15	
		栄養学	1	15	○
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1	15	○
		病態と看護	1	30	○
		薬理学	1	30	○
		臨床薬理学	1	15	○
		微生物学・臨床検査	1	30	○
		疾病論 1	1	30	○
		疾病論 2	1	30	○
		疾病論 3	1	15	○
		疾病論 4	1	30	○
		疾病論 5	1	15	○
	リハビリテーション	1	15	○	
	健康支援と社会保障制度	保健医療論 1	1	15	○
		保健医療論 2	1	15	○
		公衆衛生学	1	15	○
		社会福祉学 1	1	15	○
		社会福祉学 2	1	15	○
		看護関連法規	1	15	

		小	計	22	465	20
専門分野	基礎看護学	基礎看護学	看護学概論	1	30	○
			ヘルスアセスメント	1	30	○
			看護過程	1	30	○
			学習支援	1	15	○
			日常生活看護技術1	1	30	○
			日常生活看護技術2	1	30	○
			診療補助看護技術1	1	30	○
			診療補助看護技術2	1	30	○
			診療補助看護技術3	1	30	○
			看護技術の統合	1	30	○
			臨床看護総論	1	30	○
	広がる場での看護	地域・在宅看護論	地域・在宅看護概論	1	30	○
			地域・在宅看護実践論 1	1	15	○
			地域・在宅看護実践論 2	1	30	○
			地域・在宅看護実践論 3	1	30	○
			地域・在宅看護実践論 4	1	30	○
			地域・在宅看護実践論 5	1	30	○
	生涯発達支援領域	健康状態別看護	健康状態別看護 1	1	30	○
			健康状態別看護 2	1	30	○
			健康状態別看護 3	1	30	○
		精神看護学	精神看護学概論	1	15	○
			精神看護実践論 1	1	15	○
			精神看護実践論 2	1	30	○
			精神看護実践論 3	1	30	○
		成人看護学	成人看護学概論	1	30	○
			成人看護実践論 1	1	30	○
			成人看護実践論 2	1	30	○
		老年看護学	老年看護学概論	1	15	○
			老年看護実践論 1	1	30	○
			老年看護実践論 2	1	30	○
	老年看護実践論 3		1	30	○	
	次世代育成支援領域	母性看護学	母性看護学概論	1	15	○
			母性看護実践論 1	1	15	○
			母性看護実践論 2	1	30	○
			母性看護実践論 3	1	30	○
		小児看護学	小児看護学概論	1	15	○
小児看護実践論 1			1	15	○	
小児看護実践論 2			1	30	○	
小児看護実践論 3			1	30	○	
	看護の統合と実践	医療安全	1	30	○	

看護 の 統 合		専門職連携	1	15	○
		看護マネジメント・災害看護と国際看護	1	30	○
		看護の実践と研究	1	30	○
		看護の統合	1	30	○
小 計			44	1,170	44
臨地実習					
基礎看護学	基礎看護学	基礎看護学実習 1	1	45	○
		基礎看護学実習 2	2	90	○
広がる 場での 看護	地域・在宅看護論	地域・在宅看護論実習 1	1	45	○
		地域・在宅看護論実習 2	1	45	○
		地域・在宅看護論実習 3	2	90	○
生涯発 達支援 領域	精神看護学、成人・老年看護学	精神看護学実習	2	90	○
		健康状態別看護実習	2	90	○
		慢性期看護学実習	2	90	○
		急性期看護学実習	2	90	○
		周術期看護学実習	2	90	○
次世代 発達支 援領域	母性看護学	母性看護学実習	2	90	○
	小児看護学	小児看護学実習	2	90	○
統合分野	看護の統合と実践	統合実習	2	90	○
小 計			23	1,035	23
合 計			103	3,000	91

別表第 2 (第 27 条関係)

授業科目の区分	修得すべき単位数
基礎分野	14 単位
専門基礎分野	22 単位
専門分野	67 単位
卒業に必要な単位数	103 単位